

創立40周年記念号

東京ふる里岩内会会報

■発行 東京ふる里岩内会
 ■発行 2018年10月1日
 ■編集 伊野達哉
 ■編集 松代洋子
 ■住所 東京都練馬区高松
 3-21-9
 ■電話・FAX 03-3970-2006

楽しい今日と、明るい明日が見える

No. 28 / 2018



北国では冬支度を始める季節を迎え、さぞかし忙しい頃と思います。岩内会の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

光陰矢の如し、早いもので今年も創立40周年を迎える岩内会です。数々の歴史がよぎり、思うと感無量です。岩内会のモットーにもなっている「未来永劫の岩内会」一歩一歩の前進でありました。

・岩内会誕生の歴史

昭和54年（1979年）の秋、ふる里を同じくする先輩、後輩の数人、新宿東口にあった「トリスバ」で一杯やりながら、岩内会の創立の旗揚げの話で盛り上がりつつあった。

その後、数回の話し合いで、仮事務所を赤坂見附の駅前にあったホテルニュージャパンの1室（長沢・中沢先輩の事務所）に決定。私も若手の一人でしたが、大賛成しました。これが岩内会のスタートでした。その後不幸にも、ホテルニュージャパンが大火に合い、市ヶ谷駅前にあるビルの一室（長沢・中村先輩の事務所）を一時借用して再発進。色々な事が重なったが、結束の強い岩内会でした。

東京ふる里岩内会

創立40周年記念総会を迎えて

東京ふる里岩内会 会長 伊野達哉



会長 挨拶しながらテーブルを。



忠鉢先生とバイオリンの百香さん

の活動性について有無について「数カ月かけて取らなければならぬ（新たな）データが必要としてるわけでない」と活断層ではないとする北電に合理的な説明を求め、審査を進めたい考えだ。

泊原発再稼働の審査申請開始から5年と長期化しており、規制委員の中でもわかれていることに、一定の懸念を持っているとも述べた。ただ、耐震設計の目安になる基準地震動の確定など複数の課題が残っていることから、年内に審査合格に当たる原子炉設定変更許可を出すのは難しいとのべた。

・少子高齢化の時代

時が流れ、岩内会でも何代か会長が変わりスタートした最初の会員67名、昭和63年には会員240名となり、岩内会も少子化の波に乗り、東京方面に上京する人材（金の卵）が昭和40年以後特に少なくなり、それでも平成7年には会員数400名、岩内の人口も15,000人前後、昭和30年以來、更に人口12,000人を割り込むのが現状です。郷土愛に強い岩内会ですが今年40周年を迎えようとしています。会員の皆様で喜んで迎えようじゃありませんか。

・いつも気になる故郷岩内町……

泊原発の現状

（2018年6月18日（月））

北海道新聞より!!

泊原発再稼働、年内合格は困難、規制委員会が否定的見解を、原子力規制委員会の更田（フケタ）委員長は6月19日、泊原発（後志管内泊村）を就任後初めて視察し記者団の取材に答え、安全対策に一定の評価をする一方、再稼働に向けた規制委員の安全性の審査を年内に合格する可能性についてあまり楽観的だと思ふと述べ、否定的考えを示した。「更田氏」は、断層の活動性について有無について「数カ月かけて取らなければならぬ（新たな）データが必要としてるわけでない」と活断層ではないとする北電に合理的な説明を求め、審査を進めたい考えだ。

泊原発再稼働の審査申請開始から5年と長期化しており、規制委員の中でもわかれていることに、一定の懸念を持っているとも述べた。ただ、耐震設計の目安になる基準地震動の確定など複数の課題が残っていることから、年内に審査合格に当たる原子炉設定変更許可を出すのは難しいとのべた。

◎最後に11月10日（土）に開催される「東京ふる里岩内会」創立40周年の記念総会は正午からアルカディア市ヶ谷（私学会館）で開催します。一人でも多くの会員の皆様にお集まりいただきたく、お願い致します。そして、一緒に故郷を思い、未来を考えながら、熱く語り、元気に笑い、思い出に残るような楽しい時間を過ごそうではありませんか。

多数の皆様のお参加をお待ちしております。



「東京ふる里岩内会 創立40周年に寄せて」

岩内町長 上岡 雄 司

東京ふる里岩内会の皆様、ご無沙汰をいたしております。お変わりなくお元気のことと拝察し、お慶び申し上げます。

東京ふる里岩内会が、昭和54年11月の創立以来、今日まで会員相互の親睦と連帯に努められ、この度、創立40周年を迎えられましたことは、誠に喜ばしく、心からお祝いを申し上げます。

これもひとえに、歴代の会長はじめ役員の皆様のごこれまでの活躍と、会員皆様のご努力の賜であり、衷心より敬意を表する次第であります。

また、会員の皆様には「ふる里岩内」に対し、これまで、物心両面にわたるご支援とご協力を頂き、心から感謝とお礼を申し上げます。顧みますと、これまで当町におきましてはオイルショックや二百海里問題に端を発した漁業をはじめとする関連産業の著しい不振、あるいは、原子力発電所問題、国鉄岩内線廃止、町財政危機など、町の将来を考える上での根幹となる懸案事項について、その時々において厳しい決断を余儀なくされてきたことも少なくありません。今日においても本町をとり巻く

環境は刻々と変化し、人口減少問題や財源確保、地方創生など大きな課題を抱えているなか、IWANAI RESORT 開発や広域交通アクセスの整備、再生可能エネルギーの検討など、まさしく地域を変える転換期でもあります。今まさに、これらをチャンスと捉え、改革と選択の時期にあることを意識し、明確な戦略を持ち、自立的な地域経営による本町の輝かしい未来の創生に向けて行動しなければなりません。

私の4期目の任期もあと1年程ですが、引き続き、私が掲げた公約である「健全な財政経営」「産業の活性化」「安全・安心なまちづくり」「住環境の整備」の4つの柱を基本に、今年度の町政の舵取りを進めて参りたいと考えております。

本年度における重点事業といえます。1つ目に、平成12年度にオープンして以来、多くの愛好者にご利用されております「いわないパークゴルフ場」のコース増設工事を実施致します。現在ある18ホールから36ホールに増設することで、より楽しく快適にプレーできるようにコース環境の充実を

図るとともに、大きい大会を誘致し交流人口の増加を図りたいと考えております。

新ホールが完成した際には、十分楽しんでいただけるものと思っておりますので、機会がございましたら、ぜひ皆様にプレーして頂きたいと考えてるところでございます。

2つ目に、観光振興と移住定住施策のより一層の推進を図るため「地域おこし協力隊」を招致いたします。隊員となって頂いた方には、地域協力活動を行いながら定住・定着を図っていただくものがあります。活動が円滑に行われるよう受け入れ・サポート体制を構築し、地域との交流機会の確保や住民との信頼関係を築きながら、地域活性化・地方創生の実行・実現に取り組んでまいりたいと考えております。

何れにいたしましても、行政課題が山積している厳しい情勢下ではありますが、将来への夢や希望を持ち続けられる活力ある地域づくりのため、施策の優先順位を明確にし、さらなる精査による予算配分の重点化を図りながら、「身の丈に合った予算」を基本に、総

合戦略に掲げる施策を着実に実行するとともに、常に挑戦し続ける覚悟と責任をもって、皆様のふる里岩内を「住んで良かったと思える町になるよう」全力を注ぐ決意であります。

どうか、皆様には、今後とも変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、東京ふる里岩内会の一層のご発展と、会員皆様の益々のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。

東京ふる里岩内会 役員名簿

会長	伊野達哉	副会長	小林勝喜	事務局長	和泉剛	理事	住吉弘	鈴木金三	佐藤邦弘	尾上興禪	谷口弘子	藤堂勝則	齋藤美千子	渡邊美子	武井俊達	高松慶	今村力	中村健志	中村健志	長谷川弥座	野村健司	上岡雄司	中村尚武	前田豊秋	中野勝己	佐藤幸一	川端健一	忠鉢繁
----	------	-----	------	------	-----	----	-----	------	------	------	------	------	-------	------	------	-----	-----	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	-----



パークゴルフ場「ホール増設工事」はじまる

現在のパークゴルフ場（18ホール）は、日本海と積丹半島を一望するコースとして平成12年に完成し、これまで町民の健康増進・リクリエーション施設として、また、円山エリアの貴重な観光資源として多くの方に利用されてきました。本年度、町民待望のホール増設工事が本格的に着手され、現在の18ホールから36ホールへと整備されることとなります。

36ホールにより、混雑時の待ち時間解消のほか、公式大会開催の条件が整い、より多くの愛好者に利用していただくことで、円山周辺の温泉施設との連携も活性化されるものと期待しています。



日本海を臨むコースでプレーを満喫

北海道の名付け親「松浦武四郎」の直筆、郷土館で発見！

発見されたのは、岩内郷土館が所蔵している扁額で、表には函館奉行所の堀織部正の書いた「熊野」、裏には「松浦武四郎」の裏書きがあります。

今年5月、郷土館では改めて、松浦武四郎記念館（三重県松坂市）に鑑定を依頼したところ、真筆であると認められ、記念館の学

芸員からは、「筆跡などから間違いない。歴史資料的にも非常に価値が高い」との評価を頂きました。郷土館の坂井館長は、「北海道命名150年にふさわしい資料。」

この貴重な扁額を中心に、岩内町を盛り上げて行きたい」と、企画展や記念講座等を多数開催し、「武四郎ブーム」に活気づいております。

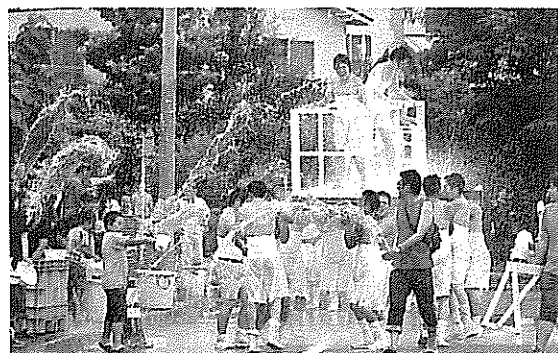


松浦武四郎の直筆に多くの観光客が訪れる郷土館

怒涛祭り 復活！水掛け神輿

今年で46回目を迎える「いわない怒涛まつり」は、8月4日、5日に開催され、多くの町民や観光客で賑わいました。中でも、17年振りの開催となった「復活！水掛け神輿」は、駅前通りを中心に練り歩き、3基のお神輿に町内の若手有志約60名による通称「水掛け隊」も加わり、熱気と笑顔に包まれました。

また、祭りのメインとなる5000発の打ち上げ花火のほか、いわない雷電太鼓保存会と岩内高校太鼓局による「和太鼓炎舞」など、北海道の短い夏のイベントは大いに盛り上がりつつあります。



神輿に向かって一斉に水を掛ける子供たち

新役員紹介

よろしくお願ひします



理事 高松 庫雄

「岩内会」の役員に指名頂きまし
た高松庫雄と申します。

今年で40周年の節目を迎える東
京ふる里岩内会で、役員諸先輩が
築き上げてきた活動に参画出来る
ことを嬉しく思うと共に、当会の
人的交流発展のため微力ながら役
に立てばと思っております。

私は、相生で生を受け西小学校
二中、岩高と18年間を岩内で、さ
らに小樽市銭箱で2年間過ごし電
電公社(現NTT)に入社し、今
年3月に退職(NTTドコモ)し
ました。

現役時は、首都東京の情報通信
設備(電話線設備を収納するトン
ネル・マンホール・地下管路)の
建設、ドコモでは、無線基地局設
置のための官公庁(道路・交通管
理者)、民間企業、地権者等との対
応が主な業務でした。

退職後は、野菜作り、山歩き、
雨の日は読書、楽器演奏等です。

岩内、倶知安には姉・弟が在住
し、近況を取り合っていますが、
帰省出来るのは冠婚葬祭等に限ら
れ、滞在期間も数日程度です。

岩内の情報はインターネットで
広報いわないと岩高のホームページ

ジ等で情報収集し、懐かしく思う
と共に、往時の賑わいが少しでも
戻ればなと願っております。

当会には、20数年前に職場の他
担当に岩高の先輩が在職されてお
り、加入のため連絡・相談し5年
前に入会しました。

今後は、東京ふる里岩内会のた
め力まず平常心で頑張ります。
よろしくお願ひ申し上げます。

ご挨拶



理事 今 慶範

この度、「東京ふる
里岩内会」の役員にご指名頂きま
した今 慶範(こん よしのり)
と申します。

諸先輩が永きに渡り築いてこら
れた歴史のある岩内会で活動でき
ることを誇りに思いますと同時に
身の引き締まる思いです。微力で
は御座いますが精一杯頑張る所存
でございますのでよろしくお願ひ
いたします。

私は、岩内大火の二カ月前、島
野で生まれ、高台小学校、第一中
学校、岩内高校と進み、雪印食品
(株)に昭和48年4月に入社、埼玉
の大官から社会人生活をスタート
させました。雪印では、販売が主
で、首都圏を中心として販促・商
品開発・市場価格調査・四季にマ
ッチした商品のプレゼン等々食に
関する様々の分野を経験しました。

思い起こせば、ふる里をでて早

45年経ったことになりました。その
間、自宅を茨城県古河市に定め30
年、都会の喧騒と少し距離をおい
た茨城でゆつくりとした生活を送
っております。

両親は既に亡くなり、岩内には
姉だけがおります。昨年帰省し、
岩内港と街を散策し漁船の少なさ
や商店街の活気の無さに驚きまし
た。子供の頃見た景色とは違い過
ぎたことに残念な思いであります。

岩内会に入会して3年目になり
ます。切っ掛けは、還暦を迎えた
頃に現役員の和泉氏から「東京ふ
る里岩内会」の存在を聞き直ちに
入会しました。最近では、行事のた
びに伊野会長、先輩役員の方々に
少しづつ認知され、声をかけてい
ただけるようになりました。

これからも岩内会の皆様と、よ
り一層の親睦を深め、岩内会とふ
る里岩内町の発展のために全力で
頑張っております。皆様のご指
導宜しくお願い致します。

新役員就任に際して



理事 中村 力

東京ふる里岩内会
の新役員の就任にあたって回想を
交え、ご挨拶させていただきます。

一、小学校時代

小学校2年で岩内東小学校に転
校するまで、生まれ故郷「磯合」
という小さな漁村で過ごす。毎日
が「ようさぎ追ひし かの山……」

時間はゆつたりと流れ、転校先の
岩内は大会、カルチャーショッ
クを少なからず受けました。

二、中学・大学時代

岩内の友人もでき、ごく普通の
生徒・学生。勉強は理系の科目に
興味を持ち、特に天気予報が好き
でした。大学卒業時はオイルショ
ックの後遺症で就職難、大学院へ
進学しました。

三、東京への生活

大学院の教授の紹介もあり、26
歳で東京、民間企業の研究所に就
職。東京での生活に対し躊躇はな
く、今思えば若かったですね。
30代から50代は年年歳歳、一年
が早く、故郷岩内に想いをはせる
余裕はあまりなかったです。

四、還暦を過ぎた現在

ふたたび時間の流れが緩やかに
なり、自分の時間も戻ってきました。
このたびの新役員を快諾、改
めて岩内への思いは変わらなかつ
た否、以前より増したと自覚して
います。

岩内会の仲間と故郷岩内への想
い出・共感を味わいたい・会員が
岩内をどう感じているか、どう期
待しているか総会・懇親会ででき
るだけ一人一人に接して、会員目
線ファースト、意見を反映できる
風通しとフットワーク良い会にし
ていきたいと考えております。

新役員就任の弁



理事 中村 健志

今回、東京ふる里
内会の役員にご指名いただきまし
た中村健志です。

岩内町の諸先輩方とこの会を盛
り上げていくことを楽しみにして
おります。

私は岩内町清住に生まれ岩内西
小学校、岩内第二中学校、岩内高
校に、昭和57年3月まで住んでお
り、子供の頃の島野の石浜での海
水浴、赤灯台での魚釣り、山での
キノコ採り、冬のスキー授業など
自然豊かな岩内町の海や山での楽
しい記憶がいっぱいです。

また、夏の新鮮なイカ刺し、冬
の冷えた体を温めてくれた浜鍋や
三平汁を美味しく食べていたのが、
懐かしく思います。

既に実家は岩内町にはないので
すが、私のふる里は岩内町である
ことが自慢です。

またテレビ等に岩内町が出ると
録画して何度も見ております。

岩内への帰省は中々することがで
きませんが年々歳を重ねる毎にふる
さと岩内への思いが懐かしく感じます。
私を元気に育ててくれたふるさと
とへの恩返しとして、微力ながら
岩内町の為に、少しでも役立てれ
ばと思っております。

諸先輩のご指導を仰ぎながらこ
れから頑張っていきたいと思っ
ております。
皆様宜しくお願い致します。

「思えば遠くに来たもんだ！岩内弁パーション」

岩内高校24期（昭和48年卒）同期会

和泉 剛

私たちが在学中だった頃の岩内高校は、1学年8クラス約360名おり全校生徒は1000名を超えていて、地域でも有数の規模だったんだべな。

今回は、可能な限りの記憶をたどり岩内弁を駆使(?)し報告しようと考えた。

5月のある日、旧友の新井場豊くんから「7月21日(土)に上京するので夕方から空けで待つてでくれ」と一報。たまにしか来な

い仲間だし、岩内に行けばむったり世話かけてるし、がっさい店をセツトするのめあんべ悪いべやと思ひ、そこは岩内人のいいふりこきの血が騒ぎ、銀座でもやるべやと思ひ探したが、あずましくない店ばかりで、結局人形町のレストランを貸切り久しぶりの同期会を企画。したら20人近い仲間が集うことになったのだ。

から辻博行さん、45年ぶりに会う笠巻良子さん、佐々木聖子さん、奥成泰子さん。こんなに大勢が岩内から遠くに出てきてきたんだなあとあらためて感心。
今回の同期会は、北海道から来る新井場君、吉野君には、大規模に準備して待っていることは内緒にして、当日びつくりさせる計画が、参加する他の仲間が「なんかがつぱり集めてるようだぞ」とポロリ：ばれた。他のメンバーにはサプライズで進めていることを言つてなかつたのが失敗。なして言うかな……。
飲んで歌つてのわやな宴会や、約半世紀ぶりに会う仲間との会話に花が咲いたが、皆には記憶に残



久しぶりに集まった仲間達

る同期会になつたんだべが。今回集まつた仲間の多くは既に岩内会に入会済で、当会の運営に絶大な力を發揮してくれている心強い仲間達なんだわ。したらね。
*女性には敢えて旧姓で、岩内弁参照は下田明君作成の資料から。

「岩内高校開校100周年(2020年)に向けて」

福嶋 尚之

北海道岩内高等学校同窓会会長

日頃、東京ふる里岩内会には、本校及び同窓会に対して多大なるご支援とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

また、貴会が創立40周年という歴史を紡ぎ、それを未来に引き継ごうとする努力は、役員の皆様、会員の皆様の愛郷心の現れと町民の一人として心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、本校は大正八年に「岩内

町立女子職業学校」として設立されて以来、来る2020年、まさに東京オリンピックの年に開校百周年を迎えようとしています。この一世紀に及ぶ歴史の中で、特に昭和29年の大火、そして本校の二度にわたる火災と大きな苦難を乗り越えて今日に至っております。今日まで、岩内地区教育の中心的役割を担い、文化、芸術、スポーツに輝かしい歴史を刻み、各分野

において有望な生徒が数多く育っています。

今現在、普通科3間口、事務情報科1間口で、全校生徒は351名在籍しており、平成29年度から普通科に単位制が導入されています。今後、平成32年に事務情報科において、学科転換(地域ビジネス科)及び単位制が導入される予定であります。部活動も盛んで、運動部においては、今年度、卓球部と空手道部、陸上競技部が全道大会出場を果たしています。

嬉しいニュースとしましては、野球部が2年ぶりに単独チームとして出場し、小樽地区予選大会でベスト4まで勝ち残りました。文化部においても活動が盛んで、今年度、美術部、書道部、ボランティア

イア局が、全国高等学校総合文化祭(信州大会)に出場します。

結びに、2020年に創立100周年を迎える本校に対し、改めまして貴会の変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げますと共に、東京ふる里岩内会の益々

各位のご隆盛、ご健勝をご祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

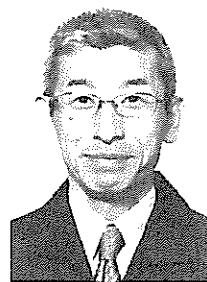
校舎の変遷



大正8年～

昭和44年～

平成12年～



東京ふる里岩内会創立40周年を記念して！

一八興業水産株式会社 代表取締役 紀 哲郎

えば、明るい兆しはきつと見える
と思っています。
残っている加工屋も経営者の代
替わりが進み、身欠きにしん、塩
数の子だけの生産から、岩内の海
洋深層水を使った新商品の開発へ
取り組む姿が見えるようになりま
した。全世界から来るニセコの富
裕層をいかに岩内に来てもらい、
お金を落としてもらおうかがカギと
なりそうです。

岩内魂は「不撓不屈の精神」「進
取の気質」とも言われてています。
皆様が岩内を離れ、岩内魂を發揮
したように、今岩内にいる私たち
はその岩内魂を強く持たねばなら
ぬ時代になったと感じています。

ました。

多くの方はご存知でしょうが、
岩内の前浜で漁獲する魚が激減し
ております。全国的に有名な「釣
たらこ」の原料となるスケトウダ
ラも年々減少し、今やはえ縄漁が
できる船が1隻しかありません。
水産加工業者もまた、廃業する
会社が増え絶えず、平成三年に大
小50を超えていた加工屋は、今で
は10を切る軒数となってしまいま
した。理由は、電力や人件費の上

昇が激しく、原料高の製品安、後
継者もいない等です。
くどきのお話になってしまいま
したが、一方で市場ではナマコが
中国需要から、15年前の10倍以上
の値がつくなど、漁師さんにとつ
ての明るい話題もあります。秋サ
ケも昨年は全道的な大不漁の中、
岩内での漁獲は前年を維持したた
めに、高値で推移。それを狙った
強盗が全国ニュースで流れるなど
しました。資源管理をしつかり行

「絵の町・岩内」

副会長 松代洋子

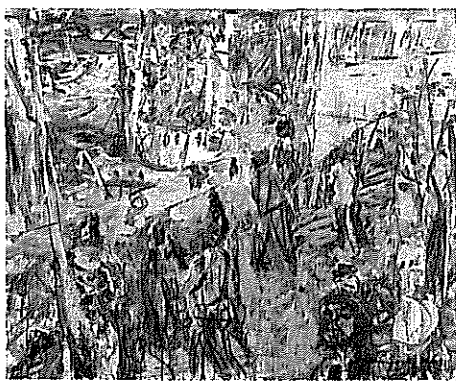
今年、有島武郎の「生まれ出
づる悩み」が出版されて100年
になる。それを記念して「木田金
次郎展」が東京郊外の府中市美術
館で7月21日～9月2日まで開催
された。日経新聞にも「心打つ故
郷への思い・木田金次郎展」と題
されて「夏の岩内港」や「海」の
絵とともに大きく記事が掲載され
たのを、嬉しく読んだ。

小説のモデルという大きな心の
重荷。絵に対する熱い思い。

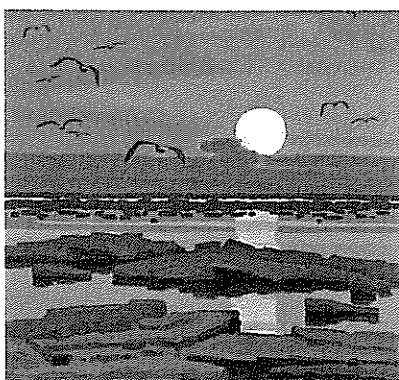
木田金次郎の一生は、私にとって
は岩内の歴史を見るようでもある。
もう一人、岩内出身の版画家・

藤倉英幸がいる。20年来、JR北
海道刊の月刊車内誌の表紙を飾って
いる。また北海道土産の定番六花
亭のお菓子のパッケージも手掛け
ている。北海道の景色を貼り紙で
紡いでいるその作品一萬点を昨年
ニセコ町の有島記念館に寄贈した
そうだ。同じく府中市美術館の市
民ギャラリーで8月7日～19日ま
で藤倉英幸展が開催されていて、
思いがけず東京で作品に会えたの
が嬉しい。

岩内高校の美術部出身のOB・
OGたちも各方面で活躍している
と聞く。



木田金次郎 岩内港 一九五五年



藤倉英幸

東京ふる里岩内会
祝 創立40周年

順 不 同



東京ふる里岩内会顧問
川 端 健 一
元NHK
〒二一四〇〇二一
川崎市多摩区宿河原一六八〇八
電話 四七七九三三二二六二五

道立岩内高等学校
昭和二十九年卒
福 田 清 彦
〒二六一〇〇二五
千葉市美浜区浜田一三二一〇五五
電話 〇四三二七二〇三九三

東京ふる里岩内会 理事
LLP法人グループ 商業流通士
鈴 木 金 三
〒二七二〇八三二
市川市曾谷八六一
電話 〇九〇四二〇五六四七〇

東京ふる里岩内会
理事(産直部会長)
尾 上 興 禪
〒一九〇〇〇三三
立川市富士見町一三二一六七〇一
電話 〇七〇六九四九〇七六九

道立岩内高等学校
(第一回)昭和二十四年卒
吉 田 浩 一 郎
〒三三六〇〇三五
さいたま市松本一上二六二〇二〇九
電話 〇四八八六六七三四一

道立岩内高等学校
昭和二十七年卒
高 橋 俊 夫
〒一九四〇〇三二
東京都町田市本町田三四五〇一四
電話 〇四二七二三三六六五四

道立岩内高等学校
昭和二十九年卒
安 達 孝
〒二五二〇〇三三
座間市ひばりが丘五八七七一〇七
電話 〇四六一二五五七五四

岩内の発展を心から応援
富 樫 喜 作
〒一七四〇〇六五
東京都板橋区若木一九一六
T/F 〇三三三九三五七六五二

東京ふる里岩内会
事務局長
和 泉 剛
〒三三四〇〇〇一
川口市桜町五十七一九
電話 〇九〇五五四三三八九九九

道立岩内高等学校
昭和二十八年卒
會 津 義 治
〒三三一〇八二三
さいたま市北区日進町二九八六〇一五
電話 〇四八八六六六〇三七〇

東京ふる里岩内会
副会長
庄 崎 悟
〒一八七〇〇六四
東京都練馬区南大泉一三三三八
電話 〇三二二九二二八六五一

心理カウンセラー
玉 井 一 史
〒二五二八五六七
座間市東原五一一一
電話 〇四六一五二四二二一(代)
自宅電話 〇四二七六二七〇四九(代)

道立岩内高等学校
昭和二十六年卒
諏 訪 友 久
〒一八六〇〇〇一
国立市北三丁一六一七〇一
電話 〇四二二五七五〇〇三九

東京ふる里岩内会
理事(総務部副会長)
中 村 力
〒一八〇〇〇〇六
武蔵野市中町三十一〇一〇一三〇四
電話 〇八〇五四六〇一三〇〇一

東京ふる里岩内会顧問
前 田 豊 秋
〒一五四〇〇〇二
東京都世田谷区下馬四二二一四
電話 〇三三三二二二四八七

東京ふる里岩内会
理事
住 吉 義 弘
〒一九二〇九一四
八王子市片倉町二三五七七
電話 〇四二一六三三二二六三三

道立岩内高等学校
昭和三十一年卒
木 下 勝
〒一〇四〇〇五五
東京都中央区豊海町二一七〇四
電話 〇三三三三三四七六四〇

東京ふる里岩内会副会長
道立岩内高等学校
昭和三十八年卒
小 林 勝 喜
〒二五三〇〇三七
茅ヶ崎市菱沼海岸八六三
T/F 〇四六七七八七〇三九〇

東京ふる里岩内会
理事(産直部副会長)
今 慶 範
〒三〇六〇三三五
古河市下辺見九七六一
電話 〇九〇四六六四一三六五〇

東京ふる里岩内会
名誉顧問
中 村 尚 武
〒二二六〇〇一八
横浜市緑区長津田みなみ台五十七五
電話 〇四五五〇八一五四八

道立岩内高等学校
昭和三十年卒
石 井 健 三
〒一四三〇〇一四
東京都大田区大森中三三三六二一五
電話 〇三三三三六五二六五二

道立岩内高等学校
昭和四十年卒
落語家三遊亭 右京
(京田健治)
〒一六二〇八六七
東京都新宿区谷山伏町二八八五〇五
電話 〇三三三三三五〇一七四

道立岩内高等学校
昭和四十年卒
桐 井 公 仁
〒一四三〇〇一四
大田区大森本町一八一八二二
電話 〇三三三三六八〇七七〇

東京ふる里岩内会
監査役
野 村 健 司
電話 〇九〇二二九〇二二四三三

東京ふる里岩内会顧問
鹿島カントリークラブ代表取締役
中 野 勝 己
〒九七九二二二三三
南相馬市鹿島区塩の崎蛇沼三一
電話 〇二四四一四六五五一(代)

道立岩内高等学校
昭和二十九年卒
岡 本 貞 夫
〒二二六〇〇〇五
横浜市金沢区並木一上四二二〇一
電話 〇四五七七三三〇四九七

道立岩内高等学校
昭和二十九年卒
林 務
〒二五九〇一〇一
神奈川県中郡大磯町国府本郷五四四
電話 〇四六三六一四七七四

本 多 仁 岩高昭和36年卒
通 子 岩高昭和40年卒
(旧姓・池田)
〒二七三〇三三五八
船橋市金杉九一六二二三
T/F 〇四七四四八八六四八八

東京ふる里岩内会
理事
中 村 健 志
〒二三四〇〇五三
横浜市港南区日野中央一四二七
電話 〇九〇九六五一〇三五八

伊野会長「北海道ふるさと会連合会」
から表彰される

事務局長 和泉 剛

平成30年1月20日(土)、東京のアルカディア市ヶ谷(私学会館)で開催された北海道ふるさと連合会創立40周年記念講演・新年交礼会において伊野会長が歴代会長の功績を認められ表彰を受けました。

我々の岩内会と、ほぼ同時期に組織化された連合会は現在89のふるさと会が加盟する大組織に成長しています。伊野会長はその連合会の第21代、及び第22

代会長(平成21年から平成25年)を務め、連合会に於いても「岩内」の地位・知名度向上に大きな功績を残されました。

当日の式典は、高橋照美北海道ふるさと会連合会長(東京旭川会)の挨拶の後、高橋はるみ北海道知事の基調講演「北海道150年とその先の未来」と続き、会場を移し250名超の参加者との懇親会が行われ、岩内会からは、伊野会長(連合会顧問)、庄崎副会長、下田副会長(連合会理事)、事務局和泉の4名で参加。

参加していた各ふるさと会の方々は、異口同音に会員の高齢化と新規会員の入会者減をおっしゃっていて、悩みは我が岩内会と同じと強く感じました。

あらたに仲間入りした14名

入会時期	お名前	お住まい	岩内との関わり
29/8	永田 育子	千葉市中央区	
29/9	高橋 郁子	台東区蔵前	岩内高校24期
29/11	畑 雅博	横浜市南区	岩内高校10期
29/11	鈴木 公恵	山梨県甲斐市	岩内高校23期
30/2	三浦 寿幸	茨城県取手市	岩内高校25期
30/2	佐藤美弥子	宮城県仙台市	岩内高校24期
30/2	相原 正利	品川区西大井	岩内高校31期
30/3	本村 和也	横浜市戸塚区	岩内高校29期
30/3	泉 晃子	大阪府堺市	岩内高校24期
30/3	名郷 文子	横浜市都筑区	岩内高校29期
30/4	鈴木 良子	江東区亀戸	岩内高校24期
30/4	清水 一郎	新宿区原町	岩内高校29期
30/7	松井 克規	相模原中央区	岩内高校24期
30/8	須貝 茂夫	川崎市宮前区	岩内高校24期

東京ふる里岩内会は、多くの岩内高校出身者で構成されています。私たちのふるさと「岩内」と東京更には名古屋、大阪にいる仲間の架け橋になれるよう活動しています。

都合のつくイベントだけに参加して頂くだけでも交友の幅が広がります。

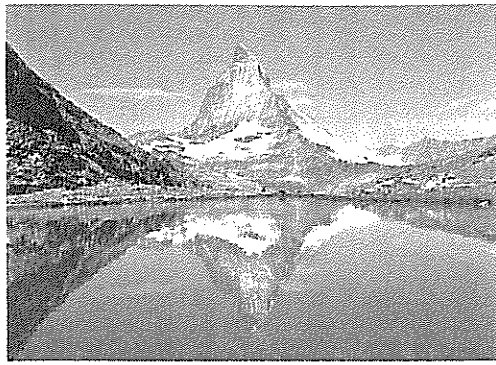
どうぞ、東京ふる里岩内会へのご加入をご検討ください。
※入会に関する照会等は、14ページにある連絡先までおよせ下さい。

岩内高校同窓会と岩内会の連携なる！

事務局長 和泉 剛

岩内高校のホームページに「同窓会」というコーナーがあります。が覗いたことありますか？ ここには、従来から札幌同窓会報、湊聲（とうせい）が掲載されていて、卒業生間の連携が図られていて羨ましく思っていました。一方、多くの卒業生が東京及び関東、あるいは我々の岩内会にもいるのも事実で、佐藤校長先生（平成30年4月着任）に、東京ふる里岩内会にも多くの卒業生がいて大都会で頑張っていること、岩内町の広報誌で岩内会を紹介してもらったこと、卒業後30周年の同期会のチラシで紹介してもらった事実があること

を書いた手紙をお送りし、今回、札幌同窓会と同じように当会の会報を岩内高校同窓会のホームページに掲載して頂くことになりました。卒業生が学校のホームページから「東京ふる里岩内会」の存在に気づいてくれることを願ってのことで。実務的には、渡辺教頭先生との間で資料のやり取りを行い実現に至りました。先生方に感謝です。今、中村力理事（総務部）が、その札幌同窓会との連携強化で動いてくれています。北海道・岩内との距離が縮まることを願っているところです。



逆さマッターホルン

スイストレッキング紀行

辻 博行

岩内会会員（岩高24期）

2017年7月8日、成田発へルシンギ経由でアイガー北壁、マッターホルンを眺める旅の機中、ワクワク感でご機嫌だった。会社生活も定年が見え始めた頃に本屋で何気なく立ち読みした山岳雑誌のスイス特集を目にし、登攀する技術は無いがアイガー北壁とマッターホルンを近くで眺めたいとの思いがつのり2014年7月、初

「岩内高校札幌同窓会」との連携

総務部会 中村 力

札幌に岩内高校OBで構成される「岩内高校札幌同窓会」があります。この同窓会は、昨年10月に、会員数の減少とそれに伴う資金不足から会報の発行などは中止し、今

めてスイスへ出かけた。その時は残念ながら連日の雨と吹雪の手荒い歓迎を受け、山頂すら眺望できず不完全燃焼で帰国。再度チャレンジする機会を伺い日々を過ごしていた。想えば中学のスキー授業で観音山（円山）から見えた雪に覆われた岩内の町並みと海岸線、海の青さに見とれ、それ以来、山から見る景色に憧れ幾度となく幾多の山の頂きを目指してきた。

今回のスイスは天候に恵まれ右に直立したアイガー北壁の圧力を感じながら、まるで絵葉書を見ているようなグリンデルワルドの町並みを左眼下に眺め北壁の直下をトレッキング。翌日はヨーロッパ最高峰の登山駅ユングフラウヨッホ（3454m）からアレツチ氷河（3454m）からアレツチ氷河を歩きメンヒ（お坊さん）ヨッホヒュッテを目指し楽しい時間を過ごした。夕食には美酒ハイダワイン（白）を片手に、レシュティ（ジャガイモ千切りの鉄板焼き）に舌鼓。ツエルマットに移動し晴天に恵まれレオーバートホルン

（3415m）頂上からマッターホルン北壁ヘルンリ稜を眺めた。天を貫く美しい山容。頂きから眼下の景色を眺めて心躍ったことは多々あったが、山だけを見て時間を忘れたのは初めての経験だった。翌日も天候に恵まれてマッターホルンの直下にあるベースキャンプ地まで、時には600mも切れ込む山道をトレッキング。直下から見上げる北壁はまた違った顔をしていた。料理はどれもトレッキングで疲れた体には程よく、ちよつと塩辛い。寒さに凍えながら、朝焼けマッターホルンを眺めながらのコーヒートザツハトルテキーは美味しく幸せな時間だった。マッターホルンで手に入れた石、エピソードをポケットに忍ばせ帰国。私の中でやはり一番記憶に残る景色は、観音山から眺める四季おりおり岩内の町並みと積丹半島そして海の色。生まれ故郷は忘れられない。因みに私は極度の高所恐怖症であることを付け足しておきます。

日黒川河畔での観桜会と懇親会

事業部会 高松 庫雄

東京ふる里岩内会の40周年を記念する観桜会は、暖かい日差しを浴びた日黒川河畔のトンネルで3月31日(土) 39名の参加を戴き開催しました。

今年、桜の開花が早く開催日開催場所等の調整を和泉事務局長が奔走し、当日は、桜の最後の見頃の日となりました。

現地では、満開の盛りが過ぎて人々がまばらであり、各々あずましく近辺を散策しておりました。

桜の散り際の美しさと寂しさを思い、また日黒川河畔に浮かぶ桜の花筏(はないかだ)を愛で、カメラに納めておりました。

懇親会場は、日黒川河畔に程近い和泉事務局長の会社の好意で池尻クラブを借用し開催しました。

伊野会長、庄崎副会長の挨拶のあと、昼食、お茶、ジュース、アルコールを頂きながら中村さんの情緒的なハーモニカ演奏、カラオケ大会へと移行しました。

カラオケでは、ここぞとばかりに「のど自慢」をする方が引きも切らず大盛況の内にトラブル、怪我人もなく無事に観桜会を終えることが出来ました。

閉会后、有志で反省会を行い、帰宅が遅くなった方が居たとか。また来年もお会いしましょう。

東京ふる里岩内会 新年会開催

総務部会 中村 力

2018年2月3日、東京ふる里岩内会新年会を開催しました。

参加者は岩内会会員の友人・知人を含めた30余名で、16時から松尾ジンギスカン赤坂店で行われました。

冒頭、伊野会長からの挨拶に続き、今年平成30年の予定として、各部会からそれぞれ今年にかける夢・抱負をいただきました。

特に今年は、岩内会の創立40周

年にあたることもあり、理事役員・会員と協力しあいながら、40周年を盛大に盛り上げていこうと心をひとつにしました。

次に、役員人事として新任理事である、私こと中村力による自己紹介、さらに野村監査役より「ふるさと岩内・ゆめの会」活動に関する提案をいただき、また岩内町

に対するふるさと納税に関する現状報告、岩内町紹介用DVDの配

北海道日本ハムファイターズ 応援観戦記

副会長 下田 和房

今年も「北海道ふるさと会」主催のファイターズの応援観戦に参加。5月15日対戦相手はこれまで苦戦している西武ライオンズ。

東京ドームには約3万人の野球ファンが駆け付け、両チームに熱い声援を送って盛り上がりつつありました。各ふるさと会からの応援も100名を超え、我が岩内からも

熱烈的なファンが6名(下田・王さん・尾上さん・下田明さんご夫妻・あとの1名は吉祥寺のハーモニカ横丁の屋台で知り合った札幌出身の諏訪さん)が参加しました。試合の流れは、ライオンズがカステイヨー、ファイターズはマルテ

イネスで開始。そして、調子が上がらず出場が危ぶまれていた清宮が7番レフトで先発出場。大声援がドームに響きました。試合は7回に均衡が崩れ、レアードが先制のホームラン!その後、アウトで清宮が2塁打。割れんばかりの大声援の中、2対0で日ハムの勝利で終わりました。

「岩内会」のブースは大いに盛り上がり、他のふるさと会とも一緒に酒での交流、熱狂的な応援と宴会で花が咲き、楽しい一時を過ごすことが出来ました。勿論、帰りは試合の議論をつまみにもう1軒でした。会員の方、ファンの方、共にユニホームを着て大応援をしましょう。開催日時の情報に関心を持ってお待ちください。

「日ハムファイターズ」

布、それに関する説明がありました。

そのあとは、いよいよ「いざ!ジンギスカンへ」ということに相成りました。

皆さん、飲み・食べ・しゃべりながらのあつという間の3時間を楽しみました。室内のジンギスカンパーティでも盛り上がるなあと痛感いたしました。

北の大地と羊郡の組み合わせはベストマッチ。いつか北海道でジンギスカン鍋を囲んだジンギスカンBBQを岩内会の会員で実現してみたいものです。



応援の様子

黒沢恒平医学博士 平成29年度秋の叙勲で旭日双光章を受章

副会長 庄崎 悟

政府は文化の日11月3日秋の叙勲と褒章を発令

東京ふる里岩内会会員の黒沢恒平先生が勲章を受章された。誠にめでとございます。



いりかせで

氏は昭和33年岩内高校卒業後昭和48年学位授与、医学博士78歳。代々、黒沢家は祖父、父、黒澤先生、お子様と医者一族である。実父が岩内町で黒沢産婦人科医院を開業されていた。昭和43年父上が相模原に移転開業された。昭和48年黒沢先生は都立広尾病院産婦人科に勤務される。然し相模原で開業していたお父上が医師会の会議の席上で突然倒れ手を尽くしたが帰らぬ人となった。悲しみの中、決断は早く行雲流水の如く後を継ぎました。神奈川県相模原医師会会長を永きにわたって携わり健康と管理を重んじ永年、地域の住民の女性のためそして人のために親切丁寧



岩内高校昭和33年卒業 同期会 国会議事堂

保健衛生や出生に対し飽くなき努力を遂行され国家に貢献されたことが認められて受章に至りました。山形県米沢市の病院へ出張勤務の際、歯科医院開業のお嬢様麗子さんとお会いし大恋愛をして結婚されたそうです。美しく才媛で素敵な奥様です。お子様の女医さんは眼科医で相模原市で開院している。

一山本の後援会化を

澤口 光孝

「江戸の大関より土地の三段目」郷土の出身力士を応援する相撲文化の中で、久々の道産子岩内町出身の期待の星が現れた。

一山本大生（いちやまもと だいせい）24歳、186センチ、126キロ。

岩内東小、1中、中央大学を卒業、福島町役場に就職、そこから一念発起、角界の新弟子検査年齢緩和第一号として23歳で入門、現在八場所連続勝ち越しで、名古屋場所では東幕下三枚目、関取目前である。

公務員の安定を捨てて、自分の夢に挑戦した心意気は、角界の中でも異色の存在、注目の的である。何度か食事をしたが、明るい好青年だ。よく言う相撲における心技体。体は、あと二十キロ体重が欲しい。しかし、稽古しながら増やしている理想の体、焦らなくていい。技術的には、四つでもとれるが、ふところの深さを生かした、もろ



一山本と澤口

叙勲と喜寿と同期の会の喜びの祝賀会を開催
黒沢先生の祝賀会と共に同期会は横浜の割烹いりかせで宴会。
岩内高校昭和33年度卒業者と同期の会は、9月30日はとバスで国会議事堂を見学後、横浜割烹いりかせで盛大に祝宴された。20余名の男女は喜寿77歳を過ぎたが皆元氣そうでそれぞれ体の痛いところはさておいて和氣あいあいであった。岩内町の履歴話、北海道になって150年の話、喜寿までの履歴などを語り合い楽しい一夜であった。
場所を移し、スナックカラオケバーでは高齡にもかかわらず、美声を張り上げ自分の18番を披露していました。特に黒沢恒平さんの奥様の歌うシャンソンには皆様うっとりしていました。
人生100歳の時代が来ました。それまで頑張ろう万歳。

手からの突っ張りで勝ち切る型を作って欲しい。
理想としては全盛期の寺尾か。心は常に謙虚で前向きに、三年先の稽古である。
今時のスー女に注目されるイケメン力士だが邪念なく相撲道に専

念してもらいたい。
岩内で育った大鵬の二所ノ関部屋。
勤めた福島町は千代の山、千代の富士生誕の地。土地柄は大横綱の系譜である。
故郷の思いが彼の心の支え、故

郷の人達の応援が何よりも励みになると思う。
近いであろう、関取昇進を機に我々を中心に東京後援会が発足出来れば幸いである。
2020年5月、オリンピックを二カ月後に控えた活況の東京両

国国技館。時計は午後6時の刻、少し前。北海道岩内町出身のアナウンズが流れる結びの一番で横綱に挑戦する一山本。
この情景を岩内町出身の皆が、信じて止まない。

第24回 北海道産直フェア

あの町・この村・この味覚

産直部会長 尾上興禪

北海道ふるさと会連合会の産直フェアは、「北海道フェアin代々木」ザ・北海道」と共催で、代々木公園B地区イベント広場にて、10月5日(金)～8日(月・祝日)の4日間開催される予定です。

若干の雨に祟れた日もありましたが、概ね天候にも恵まれ、お客様のご来場も多く、盛況でありました。(因みに、ザ・北海道との共催ではありますが、4日間での来場者数は、40万人を上回ったとのことです。)

様におふるさとのお思い出と美味しい味をお届けできる様に取り組みしております。
会員の皆様、ご友人、ご近所の方々をお誘いの上、「東京ふる里岩内会」のブースへのご来場を、心よりお待ちしております。

「東京ふる里岩内会」をはじめ、25団体の「ふるさと会」が市町村のPRをし、地域の特産品を所狭しと陳列して、声高にPRしながら販売いたします。

「東京ふる里岩内会」のブースにも多くの方々にお立ち寄りいただき、特産品をご購入いただいた結果、完売することが出来ました。

「東京ふる里岩内会」のブースでは、約20品目(ほっけ・宗八かれい・身欠き鯨・タラコ・鮭とば・雷電メロン・男爵イモ・チーズ大福ETC)の岩宇地区(岩内町・共和町・泊村・神恵内村)の特産品を取り揃え販売する予定です。

「完売御礼」
中でも、毎回完売するのに手こずる、身欠き鯨とかぼちゃが三日目に完売できたのには、驚きました。

さて、ここで前回の産直フェアを振り返りますと、開催日は9月28日(木)～10月1日(日)の4日間でした。

4日間の長丁場でしたので、スタッフの皆さんも疲れ気味ではあったと思いますが、無事終える事ができました。

今年も産直品を取り揃え、販売方法・スタッフの確保等について、関係部会で打ち合わせを重ね、皆



雷電海岸刀掛け

北海道ふるさと会連合会主催・
北海道フェアin代々木2018

第24回 「あの町・この村・この味覚・産直フェア」

いわない弁でご来店をお待ちしています

平成30年10月5日(金)～10月8日(月・祝日) 4日間
渋谷区 代々木公園B地区
午前10時～午後6時 (最終日8日は5時終了)

花 筏



「おお、おお」と呻きに似たつぶやきが重なり合い、散り続ける桜の花びらの中に拡散してやがて消えてゆく。散り際を楽しむ花見の会である。

今年の開花予想は相変わらずの異常気象のせいで大きくずれ、開催日を幹事の判断で一週間繰り上げたのにも係わらず、かろうじてその落花に危うくセーフの有様と

なつた。気象の変化は勿論の事、加えて桜にもその開花を巡りそれなりの事情がある。いつ尋ねて行つても花が咲いているとは限らない。その証拠に、あらかじめ神前に詣で、こつそりそのついでに滝に打たれ、沐浴齋戒し神の加護を願つたとしても、はずれる時はやっぱりはずれるに違いない。担当者の労苦がしのばれる。

渋谷駅の隣、池尻大橋駅を下りる。目黒川沿いに蛇行する掘割に老木の桜並木が連がる。花見の人々は時に足を止め周囲を見廻す。アスファルト・ジャンゲルの水を掻き集めた水勢が、城砦をとり巻く城堀を思わせる巨大な開渠を形成し、更にそれを目隠しでもするかの如く覆いかぶさつた巨木の枝々から、無数の散り続ける花びらの風景に出会う。古来、名木と謳われる多くの桜木は一樣に幹の中は空洞だといふ。自らを喰い

元東京ふる里岩内会会長

中村尚武

つぶして成長する。それ故にこそ古木には靈気が宿り、「花の精」がひそんでいるのだとささやかれている。落花する花びらをほんやり目で追っていると、多忙な大都会の生活の中に、ふと心休まる小さな安住の場を見つけ出そうとしている己に気付かされる。

桜に酔い、ついでに歌舞伎座をのぞく。吉例の市川團十郎と尾上菊五郎の競演である。出し物は、團十郎口上に始まる歌舞伎十八番「雷神不動北山桜」と長唄囃子連中を背景に、桜の競い合いの華やいだ舞踊「女伊達」の二幕である。闇を切る舞台袂の鋭い拍子木を合図に始まる桜風景、袴に威儀を正し、整然と居並ぶ唄手鳥羽屋連中七名、三味線杵屋連中七名、加えて鳴物に笛二、小鼓三、太鼓三の面々が照明に照らし出された絢毛織の上に勢揃いする。翩翩としみ入る長唄と三味の交叉、豪華で佳麗な衣装に身を包んだ時蔵を始め三名の舞手が、舞台狭しと圧倒的迫力で江戸の粋と桜の饗宴を演出する。

土手の行き来の喧騒沙汰
相手変れど 川沿いの
堤の桜 咲く花に
風の蹴込みし 屋形船

花やいだ風景に舞台の芸が愈々芽える。

正月明け始めから僅か半年足らずの間に、忙ただしくも兄の三回忌と、姉二人そして弟と、三名の野辺送りに追われた。それぞれに覚悟の別れに違いないが、続けざまの肉親との離別を受け止めるには辛さが身に染みた。死別の現実には直面し、年甲斐もなく慌てふためく己の平常の心の至らなさに唇を噛む。なす事もなく庭に出て屈まり、手指をのばして草を抜く。突如鋭く悲しみが襲ってくる。

ふしぎな世のいと

思い出す桜かな

芭蕉の句が頭をよぎる。

水面を覆う老木から舞い散る花びらが、折からの夕陽にきらめきを残し、川底の照り反しを浴びながら軽い渦を形成する。花々は、やがて互に寄り添い、散り敷かれた花の蓆となる。川波の皺をなぞりながらしばらく静止していたそれは、「花の精」が練り出す枝先で軽く突かれると、静かにゆつくり岸を離れ始める。彼岸への涯なき旅立ちである。見送る人々のそれぞれの願いと祈りを背に、花筏はやがて風を集め、ひたすら足を早めて視界から遠ざかってゆく……。

第40回 東京ふる里岩内会総会 開催のご案内

東京ふる里岩内会の第40回総会を開催します。今年の総会は「創立40周年記念」となります。現在担当の幹事が楽しく、また記憶に残る会になるよう企画しています。乞うご期待。

日 時 平成30年11月10日(土) 場 所 アルカディア市ヶ谷 電話 03-3261-9921
 受付開始 11時30分 (私学会館) JR・メトロ有楽町線・南北線・都営新宿線 市ヶ谷駅 徒歩2分
 総会懇親会 12時開始
 午後3時終了予定 会 費 懇親会費 8000円 年会費 2000円

年間行事予定

総務部会

- ・第40回東京ふる里岩内会総会
平成30年11月10日(土) 正午から
アルカディア市ヶ谷(私学会館)
- ・新年交礼会 平成31年2月
- ・顧問役員合同会議 平成31年5月、9月
- ・定例役員会 平成31年7月、10月

事業部会

- ・桜鑑賞会 平成31年3月末～4月上旬
- ・岩内会親睦ゴルフコンペ 一時休止中
- ・日ハム野球応援団と納涼会
平成31年未定
- ・忘年旅行 一時休止中

産直部会 (北海道フェア in 代々木2018)

- ・産直フェア 平成30年10月5日(金)
～10月8日(月・祝日)
4日間(代々木公園B広場)

広報部会

- ・会報発行 平成31年9月中旬～10月上旬の予定
ご投稿をお待ち致しております。

事務局からの お知らせ・その他

一、会の運営は年会費をもとに行っております。年会費の納入は早めによりしくお願いいたします。尚、会費の納入方法その他ご不明の点がございましたら事務局までご連絡ください。

☆年会費二〇〇〇円

「郵便振替送付方法」

振替用紙に必要事項記入の上、振込金額を添えて郵便局窓口にお出し下さい。

番号は

〇〇一四〇一四七〇一九〇三

東京ふる里岩内会

事務局連絡先

和泉 〇九〇一五五四三―八九四九

年会費についてのお願い

ここ数年、年会費の納入状況が低下しています。会報発行や会の運営は会員各位からの年会費を充実に実施しています。かかる状況をご理解いただき、会費の納入にご協力ください。よろしくお願いいたします。

訃報

- 北本 修さん(82) 29年9月逝去
- 佐々木松雄さん(93) 29年9月逝去
- 松原宗光さん(80) 29年11月逝去
- 須藤保哉さん(84) 22年逝去
- 田中敬一郎さん(86) 25年逝去

編集後記

ふる里岩内会の皆さん！突然ですが健康に何か良いことやっていますか。私はお昼休みのランニング

です。目的はストレス発散と体力アップでしょうか。

人生100年時代といわれる現代、健康長寿の秘訣の一つに「免疫力アップ」が挙げられます。

免疫力を高めるために！以下の項目が挙げられています。バランスの良い食事。適度な運動。良質な睡眠。笑う。アルコールは適度に。タバコを控える。などです。

この中で笑う？と思われる方がいると思います。笑いは自律神経のバランス保持などにも効果があるそうです。

さあ、今日からあなたも健康博士です。 武井

今夏、NHK BS番組「日本縦断、こころ旅」の対象に岩内町があると聞き、自分なりの「岩内こころ旅」を辿ってみました。

中二で岩内大火に遭うまでの約九年間、経年的に「こころ旅」を経ると、多くの懐かしい思い出と風景が蘇った上、確かにフリッシュと充足感が得られた。エコで安全な「自分流、こころ旅」をゆったり楽しんで頂き、かつ、その一端を会報原稿として頂ければ幸いです。

(NK)

東京ふる里岩内会連絡先

岩内高校 昭和47年卒(23期) 尾上 興禪

k.onoe@outlook.jp
070-6949-0769

岩内高校 昭和48年卒(24期) 和泉 剛

hockeydf24@gmail.com
090-5543-8949

岩内高校 昭和48年卒(24期) 中村 力

nkpw3001@fa2.so-net.ne.jp
080-5460-3001